

## 食物アレルギー発症抑制効果＝赤ワイン成分、マウス実験で— 山梨大研究チーム

2012年 9月 6日 7:05 JST

赤ワインなどに豊富に含まれるポリフェノール的一种「レスベラトロール」に、食物アレルギー発症を抑制する効果があることをマウスを用いた実験で証明したと、山梨大学医学部の中尾篤人教授(免疫学)らの研究チームが5日、発表した。4日付の米科学誌プロスワンに掲載された。

研究チームは、生後数週間のマウスを10匹ずつ2グループに分け、1組にはレスベラトロールを混ぜた餌を、もう1組には通常の餌を35日間にわたり与え続けた。さらに両グループに卵の食物アレルギーを強制的に発症させようとした。

この結果、レスベラトロールを摂取したグループは摂取していないグループと比較し、アレルギー発症の原因となる抗体の発生量を、10分の1ほどまで抑制できた。レスベラトロールを摂取しなかったマウスと比較して、食物アレルギー発症が顕著に抑制されることが観察されたとしている。

レスベラトロールは食物成分が免疫反応を刺激する初期段階を抑制するのではないかともしている。

[時事通信社]

ポリフェノールで  
アレルギーを予防

### 山梨大グループ

山梨大医学部の中尾篤人教授（免疫学）らの研究グループは、赤ワインに多く含まれるポリフェノールに、食品アレルギーの予防効果があることをマウスの実験で突き止め、4日付の米オンライン科学誌「プロスワン」に発表した。食品アレルギーを防ぐ薬はなく、中尾教授は「予防策や治療薬の開発につながる可能性もある」と話している。

予防効果が判明したのはポリフェノールの一種「レスベラトロール」。老化防止効果や抗酸化作用などがあると考えられ、サプリメントとして市販されている。

研究では、卵アレルギーを持つ体質に変化させたマウスに、レスベラトロール入りの餌を1週間食べさせ、その後卵を与えたところ、通常の餌を与えたマウスに比べてアレルギー反応が10分の1程度だったという。卵以外の食品アレルギーにも効果があると思われる。今回、マウスに投与した量を人間に換算すると1日約1gで、サプリメント数粒で摂取できる量だという。

2012年(平成24年)9月7日(金曜日)



# ブドウ成分「レスベラトロール」

# 食物アレルギー抑える効果

# 山梨日日新聞

9月6日 木曜日

発行所 山梨日日新聞社  
〒400-8515 甲府市北口2-6-10  
電話 (055) 231-3000  
編集 231-3111 FAX 231-3161  
事業 231-3133 出版 231-3105  
広告 231-3131 販売 231-3132  
©山梨日日新聞社2012年

ブドウや赤ワインに豊富に含まれるポリフェノールの一種「レスベラトロール」に、食物アレルギーの発症を抑える効果があることを、山梨大医学部の中尾篤人教授(免疫学)らの研究チームが突き止め、5日発表した。レスベラトロールをマウスの餌に混ぜたところ、アレルギー症状を起こす抗体の量を10分の1に抑えられた。中尾教授は「レスベラトロールはサプリメントとして製品化されている。食物アレルギーの有効な予防法、治療法につながる可能性がある」としている。

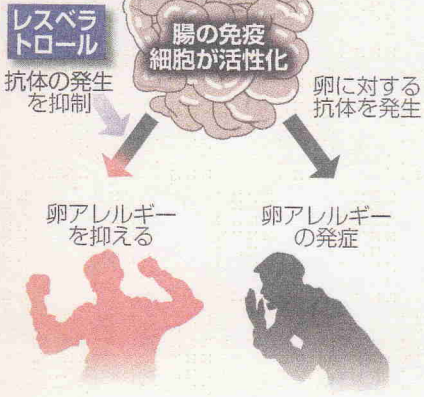
〈青柳秀弥〉



山梨大医学部 中尾篤人教授

卵や小麦、牛乳などに体の免疫機能が過敏に反応する食物アレルギーは近年増加している。特に乳幼児で多く発症し、1歳までの発症率は約10

アレルギー反応抑制のイメージ



## 中尾教授(山梨大)ら研究班、米誌に発表

人間と同じマウスを使って実験。餌にレスベラトロールを混ぜたマウスと、混ぜていないマウスの血中に含まれる卵アレルギーの抗体の量を比較した。人工的に抗体をつくり出すよう操作し、約1カ月後に調べたところ、レスベラトロールを摂取していないマウスの抗体の量が1リットルあたり100ナノグラム(10億分の1)だったのに対し、摂取していたマウスは10ナノグラムだった。さらに、摂取していないマウスには体温が低下するショック症状が出たが、摂取していたマウスは症状が出なかった。

体内にできる抗体によって引き起こされ、原因の食べ物体内に摂取すると、じんましんや腹痛、下痢、呼吸困難、意識障害といった症状が出る。重症の場合は死に至るケースもあるが、これまで効果的な予防法、治療法がなかった。中尾教授らの研究チームは、レスベラトロールに長寿遺伝子を活性化するなど、さまざまな効果があることに着目。山梨大大学院付属ワイン科学研究センターの奥田徹教授らと共同で、食物アレルギーの発症を抑える効果があるか、2010年から研究を始めた。抗体をつくり出す仕組みが、抑制効果の関係を明らかにする。中尾教授は「詳しいメカニズムは分からないが、レスベラトロールが抗体の生産を抑制している」と指摘。チームは今後も研究を続け、レスベラトロールの摂取量と抗体の抑制効果の関係を明らかにする、としている。

レスベラトロールはブドウの皮や赤ワインに含まれる抗酸化物質のポリフェノールの一種。長寿遺伝子を活性化する働きがあるほか、動脈硬化などに効果があるとされる。がん細胞の発生・発達を妨げる効果や、アンチエイジング(抗加齢)作用もあるとされ、サプリメントとしても数多く販売されている。

**ズーム** 酸化物質のポリフェノールの一種。長寿遺伝子を活性化する働きがあるほか、動脈硬化などに効果があるとされる。がん細胞の発生・発達を妨げる効果や、アンチエイジング(抗加齢)作用もあるとされ、サプリメントとしても数多く販売されている。

[使いやすい便利 スマートフォンでもYahoo! JAPAN](#)

**YAHOO!** ニュース  
JAPAN

キーワードを入力

ニュース検索

[条件を指定して検索](#)

[ニュース](#)

[トピックス](#)

[写真](#)

[映像](#)

[地域](#)

[雑誌](#)

[ブログ/意見](#)

[企業トレンド](#)

[リサーチ](#)

[ランク](#)

[主要](#)

[速報](#)

[国内](#)

[海外](#)

[経済](#)

[エンターテインメント](#)

[スポーツ](#)

[テクノロジー](#)

[ニュース提供社](#)

[PR] [Yahoo! JAPAN JCBカードに入会してYahoo!ポイント最大5%](#)

[国内](#)

[政治](#)

[社会](#)

[人](#)

14

[Y! シェアする!](#)

## 食物アレルギー発症抑制効果＝赤ワイン成分、マウス実験で―山梨大研究チーム

時事通信 9月5日(水)21時12分配信

赤ワインなどに豊富に含まれるポリフェノールの一種「レスベラトロール」に、食物アレルギー発症を抑制する効果があることをマウスを用いた実験で証明したと、山梨大学医学部の中尾篤人教授(免疫学)らの研究チームが5日、発表した。4日付の米科学誌プロスワンに掲載された。

研究チームは、生後数週間のマウスを10匹ずつ2グループに分け、1組にはレスベラトロールを混ぜた餌を、もう1組には通常の餌を35日間にわたり与え続けた。さらに両グループに卵の食物アレルギーを強制的に発症させようとした。

この結果、レスベラトロールを摂取したグループは摂取していないグループと比較し、アレルギー発症の原因となる抗体の発生量を、10分の1ほどまで抑制できた。レスベラトロールを摂取しなかったマウスと比較して、食物アレルギー発症が顕著に抑制されることが観察されたとしている。

レスベラトロールは食物成分が免疫反応を刺激する初期段階を抑制するのではないかともしている。



遅めの夏休みにおすすめ！1泊500円～ 京都・箱根・軽井沢 [PR]

## 科学

ツイート 68 いいね! 12

# アレルギー予防に効果？ 赤ワインの成分

2012.9.5 20:54

赤ワインなどに豊富に含まれるポリフェノール的一种「レスベラトロール」に、食べ物で発症するアレルギーを抑える効果があることを、山梨大大学院の中尾篤人教授(免疫学)らのチームがマウスを使った実験で突き止め、4日付の米オンライン科学誌「プロスワン」に発表した。

卵や小麦、牛乳などで体の免疫機構が過敏に反応し、ショック症状を起こす食物アレルギーは近年増加。重症化すると死亡することもある。有効な予防法はなかったが、中尾教授は「この成分は既にサプリメントとして製品化されており、予防ができればメリットは大きい」としている。

研究は、大学院附属ワイン科学研究センターの奥田徹教授らと共同で進めた。

[スマートフォンで、Yahoo!検索を簡単に設定する方法](#)

**YAHOO!**  
JAPAN ニュース

キーワードを入力

ニュース検索

[条件を指定して検索](#)

[ニュース](#)

[トピックス](#)

[写真](#)

[映像](#)

[地域](#)

[雑誌](#)

[ブログ/意見](#)

[企業トレンド](#)

[リサーチ](#)

[ラン](#)

[主要](#)

[速報](#)

[国内](#)

[海外](#)

[経済](#)

[エンターテインメント](#)

[スポーツ](#)

[テクノロジー](#)

[ニュース提供社](#)

[PR] [保険料が一律3千円の医療保険！\(補償は異なる\)アメリカ](#)

[テクノロジー](#)

[テクノロジー総合](#)

[インターネット](#)

[モバイル](#)

[セキュリティ](#)

5

 シェアする!

## ポリフェノールに食品アレルギー予防効果

[読売新聞](#) 9月7日(金)7時10分配信

山梨大医学部の中尾篤人教授(免疫学)らの研究グループは、赤ワインに多く含まれるポリフェノールに、食品アレルギーの予防効果があることをマウスの実験で突き止め、4日付の米オンライン科学誌「プロスワン」に発表した。

食品アレルギーを防ぐ薬はなく、中尾教授は「予防策や治療薬の開発につながる可能性もある」と話している。

予防効果が判明したのはポリフェノールの一種「レスベラトロール」。老化防止効果や抗酸化作用などがあるとされ、サプリメントとして市販されている。

研究では、卵アレルギーを持つ体質に変化させたマウスに、レスベラトロール入りの餌を1週間食べさせ、その後に卵を与えたところ、通常の餌を与えたマウスに比べてアレルギー反応が10分の1程度だったという。卵以外の食品アレルギーにも効果があるとみられる。

今回、マウスに投与した量を人間に換算すると1日約1グラムで、サプリメント数粒で摂取できる量だという。

# 赤ワインに含まれる成分 食物アレルギー抑制

山梨大、マウスで実験成功

赤ワインなどに豊富に含まれるポリフェノール  
の一種「レスベラトロール」に、食べ物で発症するアレルギーを抑える効果があることを、山梨大

大学院の中尾篤人教授（免疫学）らのチームがマウスを使った実験で突き止めた。米オンライン科学誌「プロスワン」に発表した。

卵や小麦、牛乳などで体の免疫機構が過敏に反応し、ショック症状を起こす食物アレルギーは近年増加。重症化すると死亡することもある。有効な予防法はなかったが、中尾教授は「この成分は既にサプリメントとして製品化されており、予防ができればメリットは大きい」としている。

実験では、毎に0・01

日本経済新聞  
9月18日（朝刊）

%のレスベラトロールを混ぜたマウスと、混ぜなかったマウスを比較。約1カ月後に卵アレルギーを発症するよう人工的に操作すると、レスベラトロールを取ったマウスは、卵を異物と認識する特定の抗体の生産が抑えられ、ショック症状も出ないことが分かった。